

社会資本総合整備計画 事後評価

平成28年3月
愛知県岡崎市

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成28年3月31日

計画の名称	1 おかざき 城下まち浄化向上まちづくり													
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）	交付対象	愛知県 岡崎市											
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
計画の成果目標（定量的指標）	①下水道処理人口普及率を84.1%（H21）から86.3%（H26）へ増加させる。													
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <th rowspan="3">① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）</th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H22当初)</th> <th>中間目標値 (H24末)</th> <th>最終目標値 (H26末)</th> </tr> <tr> <td>84.1%</td> <td>85.9%</td> <td>86.3%</td> </tr> </table>			① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	84.1%	85.9%	86.3%
① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）/総人口（人）	定量的指標の現況値及び目標値				備考									
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)											
	84.1%	85.9%	86.3%											
全体事業費	合計 (A+B+C)	3,556 百万円	A 3,000 百万円 B 0 百万円 C 556 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	15.64%									

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期 平成28年1月
岡崎市社会資本整備総合交付金評価委員により評価を実施	公表の方法 岡崎市ホームページで公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	汚水	新設	矢作川処理区（未普及）	汚水管 φ75～350mm L=31km	岡崎市						3,000	
合計													3,000				
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
1-C-1	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	新設	矢作川処理区枝線整備（未普及）	汚水管 φ150～200mm L=7km	岡崎市						556		
合計													556				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
1-C-1	基幹事業(1-A-1)である管渠と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、整備地区の下水道の普及促進を効率的に行うことができる。																

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

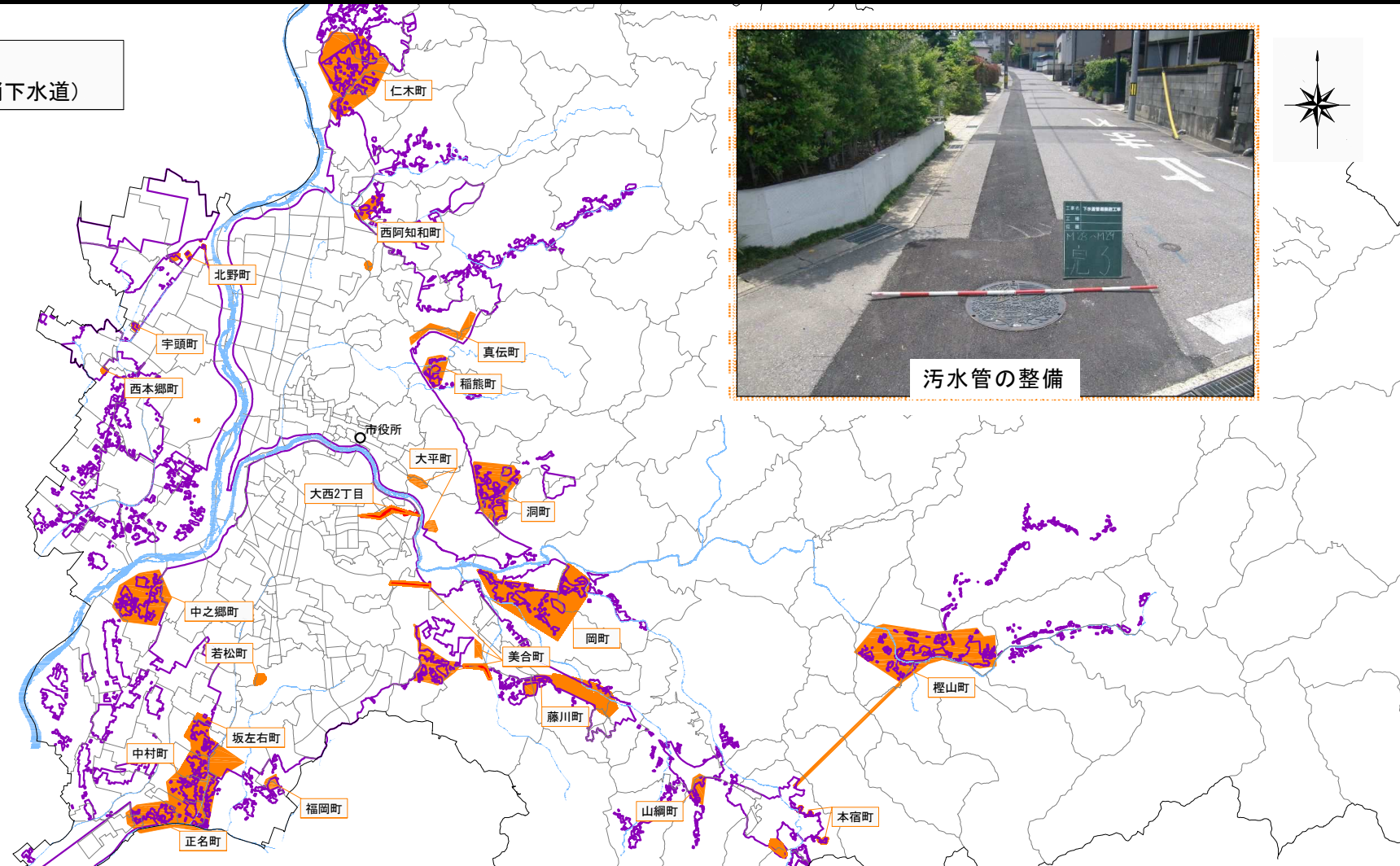
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況			
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を構築するための取り組みとして、計画的かつ効率的に下水道を整備することで、下水道処理人口普及率の目標を達成した。		
II 定量的指標の達成状況	指標①（下水道処理人口普及率）	最終目標値	86.3%
		最終実績値	86.8%
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)	特になし		

3. 特記事項（今後の方針等）
今後は事業の採算性を考慮して、持続的な汚水処理を継続できる様に収益と支出のバランスのよい箇所を順次整備し、公衆衛生の向上や河川等の水質保全を図る。

水の安全・安心基盤整備

計画の名称	1	おかざき 城下まち浄化向上まちづくり	交付対象	岡崎市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)			

位置図
(未普及解消下水道)



	下水道法による事業計画区域 (整備予定区域)		矢作川処理区枝線整備 (未普及) 1-A-1 1-C-1
--	---------------------------	--	---------------------------------